

第3回横浜港シェアリングエコノミー研究会 議事概要

日時：令和3年6月18日（金） 15:00 ～ 16:30

場所：横浜第二合同庁舎 14 階 141 会議室（オンライン併用）

1. シャーシ位置情報管理実証実験結果について以下のような意見があった。

【陸運事業者】

- ・シャーシの1日の走行距離については、長距離の輸送と短距離の輸送を分けるなど、分類した分析を行っていただきたい。
- ・運転日報の分析結果について、シャーシの1日の平均発着数3.2回など、現状の一般的な運行と比較しても概ね妥当である。

2. シャーシシェアリング実証実験の内容について以下のような意見があった。

【陸運事業者】

- ・予約システムについて、取り消し期限以降はウェブで取り消しができないというが、担当者が間違えて入力した場合も都度予約センターに連絡というのは若干手間を感じる。
- ・灯火装置の電球、タイヤ等の消耗品の扱い、ウィンカーのレンズ交換、タイヤのバーストの対応などのトラブル対応はどうか。できる限り想定外をなくし、予め対応を検討しておいていただきたい。

【事務局】

- ・予約システムの使い勝手、運用ルール等については、実証実験を通じて、問題点や要望を把握したい。実証実験後に実施するアンケートにおいてご意見をいただきたい。
- ・緊急時の対応については、まずは予約センターに連絡していただきたい。予約センターが緊急時の修理サポートを手配し、代替車で対応するのが基本的な対応となる。また、走行中のトラブルは、各社で対応していただきたい。

以上